



緑を大切に 樹木をいたわろう

(香山公園で)

四月一日から緑の週間で植樹祭なども行われます。山口は、県庁所在地としては、日本一静かな街といわれ、その静かなたがずまわいをつくる要素の一つが、樹木です。

植林は、人びとの次代への期待の気持が見られます。手入れがされた公園の樹木は、町の心に心のやすらぎを与えてくれます。この緑を大切に、さらに後世にのこすための植樹を計画し、静かで美しい山口を、いつまでも伝えたいものです。

市報は、家族でまわし読みをし、とじて保存しましょう。

車はまちがえば凶器

交 通事故のほとんどは、車によっておこります。日ごろは「足」であり「財産」でもある車ですが、一歩あやまれば、人を殺し、自分も死ににおいやる「凶器」になるのです。凶器に变身する原因は、交通のルールを守らないことにあり、中でも速度の出しすぎ、飲酒運転にあります。

ど うぞ、家庭で育てた交通安全全「愛の一声」運動の輪を地域、職場、学校でひろめ交通事故をなくしましょう。

昨 年、人口の比率で交通事故死者で全国十一位になった山口市ですが、今年に入ってから、三月三十一日までに死者四人、発生件数百十三件といずれも昨年を上回っています。

今 家庭の笑い」の標語のもとに、家庭内を運動の原点とし、交通安全の話し合い、一声かけあうことを励行し、その中で、お母さんを中心の役割にして、その原動力にするよう呼びかけます。

四月六日から十五日までは、春の交通安全健民運動期間です。

四 正しい交通ルールの実践をみんなで習慣づけ、事故防止をはかるうというものです。

運 動の重点は、老人と子ども、シートの着用、夜間の事故防止で、「ゆつくり走ろう運動」を徹底することで事故防止を図るものです。

春 4月6日~15日 の交通安全健民運動

三月二日開会した五十三年度第二回市議会(定例会)は、初日提案された三十二議案と、追加提案された「市民運動広場の用地取得」など五議案、「公営交通事業の経営健全

市議会(定例会)の結果

歳出の主なもの
は、湯田保育所増築費補助(四百万円)、地域農政特別対策事業費(四百四十余万円)、県事業負担金(一億五千八百二十余万円)、消火栓建設費負担金(二百九十万円)、市営バス補助(四千二百十余万円)、土地購入費(五千九百八十五万円)が主なもの。

五十二年度一般会計
二億八千六百余万円追加

化に関する要望」など議員提出の二議案を原案通り可決、二十二日に終わりました。このうち、新年度予算を除く主なことは、次のとおりです。

決まりました。

市民野外活動広場

柔剣道場の設置

小鯖の正田山に市民野外活動

八十三路線が市道に

職員の定数減も...

広場を、古熊に市民柔剣道場を設け、いずれも教育委員会が管理することが決まりました。野外活動広場は無料、柔剣道場は、使用料が必要です。

川西簡易水道

水道局に移管

昭和四十一年事業開始以来、特別会計で運営されてきました川西簡易水道は、四月一日から

国民年金

定額保険料の引き上げ

国民年金の定額保険料が、四月から一か月五百三十四円引き上げられ、二千七百三十円になります。

上げられたものです。なお、希望して納める付加保険料は、これまで通り一か月四百円にすえおきとなりました。

水道局に移管されます。なお、と畜場、市有林野の貸付け地、陶丸尾簡易水道の使用料が、それぞれ引き上げられました。

五十一年度の決算の認定

昭和五十一年度の一般会計、特別会計の決算が、市議会にて認定されました。

二十八路線を廃し

八十三路線を市道に

国道の区域となった出屋下東線など二十八路線を市道から除外し、次の八十三路線が市道になりました。

△仁保▽法雲院、須郷田、一角、高松集会所、久保、峠の下

椿、伊藤原、石田

△小鯖▽叶木、楢畑中上道、観音原、中門前、桜陰、河原

△大内▽宮の馬場倉住、宮下大野、下茅野、中矢田上千坊、清田、下千坊、中川

△宮野▽畑、宮野中学校、七房中央、大山路、宮野幼稚園、上恋路、草附、下恋路連絡

△旧市内▽朝倉口吉敷、大殿中学校、三和町五号、三和町隣

保館、三和町六号、湯田温泉駅

二ツ堂、清水、樋ノ口、上小僧

子、楠木町、西一本松

△吉敷▽下京面大橋町、七つ

畔莖、新町良城

△平川▽出口、古曾、西馬木

領、広瀬小原、山手西

△大蔵▽黒川市坂東、穂積町

高畑

△陶▽立石系根、小路、柴崎

山田

△鑄銭司▽天神原東、大円、

猿田

△名田島▽七丁目、屋敷付、

森、前田、薬師

△秋穂二島▽長浜美濃ヶ浜、

大里西山、惣在所中、上柳、納

屋

△嘉川▽岡屋深溝、千見折小

郡、赤坂西、免地、嘉川駅大原

中田畑、岡屋、今津、深溝中、

唐樋寄江

△佐山▽西鳩岡、武弘、河原

谷

水道料金 取り扱い 金融機関 追加指定

川西簡易水道の水道局移管に伴い、四月一日から水道料金の取り扱い金融機関に、次の金融機関が追加指定になります。

×

山口銀行嘉川支店、吉南信用

金庫本店・嘉川支店、山口市農

業協同組合嘉川支所、佐山農業

協同組合

母子や老令福祉年金受給者などへ 有利な利子―福祉定期預貯金

福祉定期預貯金は、昭和五十二年五月二十一日の預金金利引き下げのとき、身体の不自由な人やお年寄り、それに母子家庭被爆者などを対象に、新しく定期預貯金が有利な利率に定められた制度です。
この預貯金は、利率が引き下げ前の六・七五割が適用され、これは五十二年九月二十九日の預金金利引き下げのときも、すえ置かれたため、一般の定期預貯金の利率よりも高く、大変有利になっています。
なお、福祉定期預貯金は、取

⑤ 四一四一電話 衣がえ 消費生活の 相談電話へ

昭和四十九年十一月から、買物や献立てのヒントに、生鮮食料品のテレホンサービスを行っていましたが、四月一日から、消費生活全般の相談用電話として再発足します。
今後は、毎日の野菜、鮮魚の小売価格や入荷状況の動向を知りたい場合だけでなく、消費生活の相談、苦情、意見の窓口として利用ください。
なお、野菜などの価格は、休日以外、毎日午前十一時ごろから、相談などは、市役所の勤務時間なら、いつでも結構です。
電話番号は、山口④一四一四一です。





— 満開の香山園の桜 —

野に山に、花がほころび、鳥もうたう4月です。進級、進学、就職と人びとが新しい出発をする月です。万物新生の月、新しい希望に向けてはりきりましょう。

— 4月のこよみ —

■お天気 山口測候所の予報では、4月は寒暖の差がありますが、それほど大きくはありません。月はじめ所により晩霜がありますが、その後は本格的な暖い春となりましょう。しかし、中旬には一時、肌寒さを感じる日があるかもしれません。下旬には天気のごずつきがありましよう。なお山添い地方ではおそくなって霜のおそれがありますから、農作物などに注意してください。ということです。

■湯田温泉まつり 8日、9日の2日間行われます。8日は、夕方5時から10時まで、錦川通りでは夜まつりとして、露店も出ます。両日の昼間は、高田公園で、踊り、演芸などの催しものがあります。

■入学入園 小学校は名田島が8日、その他の小学校は10日が入学式です。ことしの新入学児童は1,726人です。中学校は、宮野・大殿中学校は10日、他の中学校は8日が入学式。幼稚園は、宮野幼稚園が12日、他は11日が入園式。入学入園おめでとう。

- ・ 6日 春の全国交通安全運動から
- ・ 8日 灌仏会、花まつり
- ・ 29日 天皇誕生日

老人・児童の福祉の館 開館10周年を迎える

福祉センター



福祉センターの遊びの山々で今日も遊ぶ子どもたち

明治維新百年記念事業の一環として……

福祉センター（老人福祉館・児童館）は、昭和四十三年四月、下堅小路の県工業試験場跡地四千七百七十平方メートルに明治維新百年記念事業の一環で建設されました。建設費は、約四千五百万円、鉄骨コンクリート二階建て延一千九百六十平方メートルの建物に、簡易プール遊びの山、すべり台などの屋外施設のあるものです。建物の中には、ふえ続けるお年寄りのために、百二十人収容の集

開館以来十年間、利用者は、延べ百万人に達しました。老人福祉館は、主に趣味グループの利用、民踊、囲碁、茶道、人形など十一のグループの活動の場となっています。また、西京老人だいがくは、すでに六十回を数え、延べ三千七百八人余のお年寄りの「教養」の場と

会室、講座室、図書室、娯楽室が設けられ、さらに浴室、健康相談室、機能回復訓練室があります。また、児童館

は、映写室、図書室、遊戯室、学級室があり、児童のための福祉の施設として活用されてきました。延べ百万人のお年寄り子どもが利用……

四月十五日午前十時から、同センターで関係者が集まって、開館十周年記念を祝います。また、午後一時から、趣味クラブや同センターにゆかりのある団体が出演し、発表会を行うほか、同日前九時から午後五時まで、センター趣味クラブの人たちの作品展と、手作りの記念行事が行われます。なお、当日午前十時から、本頁哲彦教育委員の「ヨーロッパ自治研修旅行に参加して」と題する講演もありまます。

なつて、人氣が集中、今年からブロックごとに開くほどの盛況ぶりです。健康管理の役目は、近年老人医療費の無料化が影響し、利用が少なくなっています。児童館は、留守家庭児童をあずかる若草学級が、定員を三割も上回るほどの盛況のほか、映画会、ボランティアの会の集会、訓練の場として活用されてきました。

福祉手当の支払い

昭和五十三年四月期（二月～三月）の福祉手当（月額五千五百円）は、四月十五日までに受給者の指定された口座に振込みます。新小学一年生にワッペン、ランドセルカバーを贈る。山口市内の新小学一年生に交通安全と書かれた黄色いランドセルカバーと交通事故傷害保険付のワッペンが贈られます。ランドセルカバーは、市と交通安全協会から、ワッペンは、安田火災海上保険株式会社から贈られるものです。新一年生千七百二十六人に、学校を通じ、手渡されます。なお、ワッペンには、今年の四月一日から六月三十日まで、登下校中に黄色いワッペンを着用していた場合は、最高五万円

「大内文化」をたずねて

テレビセミナー開く

NHKの大河ドラマ「黄金の日々」は、戦国時代を背景に堺の豪商を描くものです。その当時、郷土山口は、地方の豪族大内氏のもとに、西の京といわれ、はなやかな文化をもつて栄えました。このセミナーは、「黄金の日々」を素材に、大内文化を見直そうというものです。主催 市中央公民館、NHK山口放送局。対象 一般市民六十人。期間 四月二十二日開講、十二月まで、原則として毎月第四土曜日午後一時から四時まで。会場 中央公民館を中心。学習内容 個人学習一毎週テレビで「黄金の日々」を視聴、セミナーで使用するテキストで学習。集合学習一毎月一回、講師を迎え、「大内氏と海外貿易」「能と茶の湯」「サビエルとやまぐち」「大内氏の繁栄と滅亡」などをテーマに講話をきく。また、現地探訪や一般市民を交えた「講演会」を開く。

受講料 前期四月から七月まで千円、後期八月から十二月まで千円。ただし、テキスト代は、含まない。申し込み ハガキに、住所氏名、年令、職業、連絡先を書いて、四月十五日までに中央二丁目市中央公民館に申し込む。申し込み多数の場合は、先着順。

今月のテーマ 暮らしのムダを考える

日々の「積み重ね」が基本



暮らしの中で、ムダをなくし、ものを大切に使うことは、いつの時代でも大事なことです。省資源時代を迎え、その重要性がさらに増してきました。
ムダをなくすために、その理由、方法や市内の事例などを紹介します。

趣旨

上手に合理的に使う

行政機関、商工団体、婦人団体など多くの団体が参画して「資源とエネルギーを大切に作る国民運動」が行われています。

実践法として、次のことを呼びかけています。

△買うとき▽

必要性と使用度合を考えて、予定をたて、よく吟味し、維持費も考えてー。

△使うとき▽

ものを大切に、ムダクをよ

く知り、省いて使う。さらに、補修は早めに、修理と買い替えは、計算してー。

△捨てる時▽

再利用はできないか、まず考え、次いで不用品交換を、ごみは分別し、有価ごみは、再生利用へー。

△つくること▽

安価ですむ手作りをして。再生利用を心がける。

× × ×

こんな実践を個人から近隣へさらに地域に広げ、共同購入や不用品交換会などに発展させ、ひいては、地域社会づくりの礎にしようじゃないですか、というのがこの運動の骨子です。

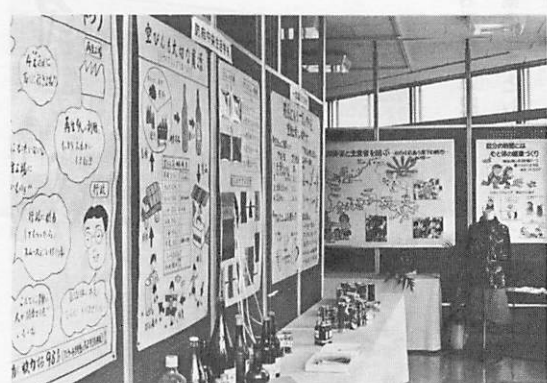
理由

省資源と生活に幅

水・電気・食糧などの資源は、有限です。

また、資源の乏しい日本は、多くの資源を海外に頼っていることも現実で、価格も年々上っています。

県消費生活センターの展示品、生活の知恵がいつでもみられます。



消費態度

四十歳代が境

これがものを大切に使う第一の理由です。しかし、このような大局的な理由でなくても、ものが安く、有効に利用すると、その余った部分から、他の有効な面に活用できることで、生活にも幅と向上をもたらしすことにもなります。

このたび、六人のお母さんたちにお話しを聞きました。

その中で共通して来たことは四十歳位を境に、消費態度に差があるのではないかと、ということでした。

現在、四十歳以上の人が育った時代は、極度な物資不足があつて、物の大切さが身につけているというのです。

少し古い統計ですが、昭和四十五年に日本人の価値観について、日本地域開発センターが調べた資料があります。

その中で、「消費は美德」とする意識に、四十歳代を境にはつきり相違がでています。

若い人ほど、消費が美德の考え方が強いようです。

育った時代が微妙に影響しているのでしょうか。

しかし、お母さんたちも口をそろえて強調されてきました。が、家庭の中で、子どもの時から、しつけが、その後の消費態度に大きく影響するといえそう、一般的な若い人に、また、子どものしつけに反省点がありそうです。

北から南から



春風の中の
お遍路さん

秋穂八十八か所の霊場は、



四国八十八か所になぞらえて、今から百八十年ばかり前に、二島の性海というお坊さんが四国の各霊場から砂を持ち帰り、ここにミニ八十八か所をこしらえたものです。
それ以後、短い日時に霊場がまわれるということがうけて「秋穂のお大師参り」はたいへん盛んになりました。

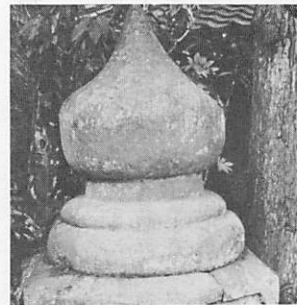
「お大師様の日」という三月二十日、二十一日は県下はもとより、隣県からもお参りが多くあります。

れんげが咲き、菜の花が風にそよぐ法境を、昔ながらの巡礼姿で札所めぐりをするお遍路さんは、春の風物詩です。



大きな石の
宝珠

嘉川西畑の西村泰さんの庭に、大きな石の宝珠が置かれています。この宝珠は石と



うろうろの上に乗せられているものと同じ形ですが、これはその十倍程もあり、高さは、一・一メートルあります。
これは古く、西畑の長松寺の本堂の屋根の上に置かれていたもので、その長松寺は、百二十年くらい前に解かれ、寺のお世話をしていた西村さんの家に運ばれたものといえます。

この宝珠は、下方の台が六角です。長松寺の本堂は六角堂で、その頂上にあつたものでしょう。このような宝珠は、銅か、瓦で造られているのが普通ですが、石造りなのは全国的にもたいへん少なく、珍しいものです。

実践

次第にひろがる

ムダを省いて、豊かな生活をとの実践は、最近はじめたことではありません。

婦人会などでは、以前から根強く続けられていることです。

しかし、組織だってその実践活動が行われてきたのは、生活改善実行グループと生活学校の動き、生協活動にあるといえそうです。

これらのグループは、物資がはらんし、その選択に迷うことが多くなった昭和三十年代後半ごろから、食品公害などの消費者の自衛のための勉強もしてきたもの、一貫して、暮しの中のムダを省くために勉強し、実践してきました。

いまなお、買物の包装、手作り料理、農産加工、染色、洗剤

あなたの消費態度

- 歯みがきは、水を止めてしますか
- 蛍光灯の表面の掃除をしますか
- テレビ・ラジオを不用のときは、すぐ消しますか
- 運転でムリな加速、急ブレーキ、空ふかしをしませんか
- 捨てない調理メニューを心掛けていますか
- 衣服の手入れ、保存には、よく気を使っていますか
- 補修は早目にしますか
- 買う前に「修理」を心がけますか
- 暖房、冷房は、適温に心がけて使っていますか
- 洗剤は適量を使っていますか

ムダのテスト

経済企画庁の編集・発行した「暮らしの知恵」の冊子の中から、身近なものを10問設定しました。

例えば、コップ3杯ですむ歯みがきも水の流しを放したまま、12リットル程度水を消費します。また、表面の汚れた蛍光灯は、8割の明るさしかありません。

これらの質問で、3つ以上「いいえ」の回答の人は、生活のムダにもう少し気をつける必要があります。

今後

この位がいけない

最後に、賢い消費者づくりの啓発、相談にあたっておられる県消費生活センターの古川綾子次長のお話を紹介しましょう。

「確かに、現代人は知識は豊富です。しかし、形でなくて、ものをいとしむ気持はうすれ、この位何か...という気持が多く残っているようです。

ムダを省くといっても、電気や水を一日や一か月節約しても

暮らしの中に 生きた知恵——二題

古テレビ

サイドボードに「変身」

宮野の森近敦子さん宅では、古テレビから中の機械類を除き下に引き出し、中に棚をはってサイドボードができています。テレビの外観の美しさを生かした「知恵」で、古テレビも実用品にかわっています。



そう大きな効果上がるものはありません。しかし、尺度を一年、十年とおきかえてみると、その効果は計りしれないものです。要は、実行を日々積み重ねていくことが、一番大事なことです。」

経費は一年間に約二万円もお得になります。

また、洗剤の使いすぎは、水、電力、時間ともにムダなことはよく知られていることです。

さらに、衣類の中には、手洗いをした方が長持ちさせるためにいいものもあります。

こんな知識を身につけて、日々の積み重ねを続けていく、こんな実践を他人に「子孫に伝えていく、この日常茶飯事なところ、ムダを省いて豊かな生活にする根本のようです。

染色加工して

大内の荒木千恵子さん、西川都也子さんたちは、生活学校の勉強で、染色を学びました。

古着やシャツなどを染色し、しゃれた感じの衣類ができました。この技術を近隣や地区の人に教え、生活に生かしています。



南から北から

市境

土路石橋 付近(佐山)

佐山地区は、古くは、井関、阿知須浦の地と一緒で、井関村とよばれていましたが、今から約二百年前に佐山村として独立しました。しかし、このころは、別に遠波村があり、また由良は井関村でした。

明治四年に、佐山村が新政府のもとに新発足したとき、由良は井関村から、佐山へ移りました。そのように古くは、今の阿知須町と佐山地区は一つの村であったことから

その境界も多少いりくんでいましたが、今は土路石川がほぼその境をなしています。

現在、国道一九〇号線は、ちようど阿知須町との市境が改修中ですが、近い内にこれも終わり、市境の標識柱もできることでしょう。



提言

体育館 建設基金



一滝 町一
松田良治さん
神 官

生活にスポーツを取り入れる人が、たいへん多くなりました。わたしも、一週間に夜間四日位仲間とバドミントンを楽しみに「出勤」します。

学校施設開放、県立体育館の夜間開放などの「良策」

館建設基金といったものを積みたてたらと思います。

団体や個人が、善意の金を出し合って、ある程度たまったら、これをテコにして、市行政に市立体育館を建設してもらおう—こんな方法はとれない

で、場がたくさんできたことは、うれしい話です。

しかし、何といっても、市民が自由に使える市立体育館が欲しいと思います。

簡単に体育館といっても巨費がいる。そのために、体育

いものでしょうか。

学校施設や県施設じゃなく、金を出してもいいから市民が自由に使える市立体育館の建設を夢みています。

市行政も市民もご検討をお願いします。

昭和53年度

予防接種の予定

昭和53年の予防接種の予定が決まりました。日時、場所などのくわしいことは、その都度、市報でお知らせします。

<定期>

●小児マヒ 生後3か月から1年6か月までの赤ちゃん。4月と11月、6週間以上の間隔で2回服用する。

●三種混合(ジフテリア、百日ぜき、破傷風) 初回接種は、2歳から4歳までの子ども。追加接種は初回接種から12か月から5歳半まで。

9月から11月まで、初回3回、追加1回接種する。

●ツベルクリン・B.C.G 4歳未満の子ども。6月～7月1回、ツベルクリン反応が陰性のものがB.C.Gを接種する。

<臨時>

●日本脳炎 3歳から16歳未満の子ども。5月～6月、初回2、追加1回接種、初回接種は、1～2週間間隔。

●インフルエンザ 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校の児童生徒。10月～12月、毎年2回。およそ4週間の間隔で接種する。

児童講座—受講生募集

市児童館(福祉センター)

児童館では、小学校低学年を対象に書道、絵画、珠算の講座を開きます。

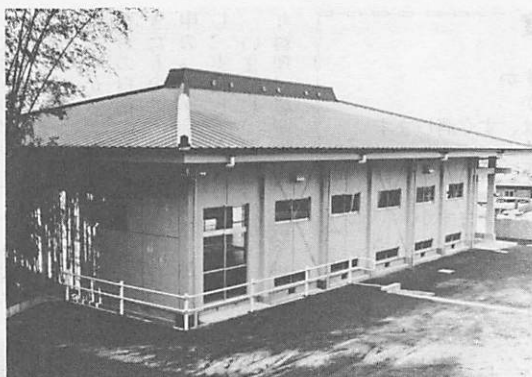
希望者は、期日までに申し込みをしてください。

●申し込み 4月1日から12日までに児童館備え付けの申し込み用紙で、同館へ。なお、1人1講座まで、定員超過の場合は抽せん。

●対象・定員・開催日

講座	対象	定員	曜日	時間
書道	3年	30	火	午後3時から4時
絵画A	1年	45	木	30分まで
B	2年	45	木	
珠算	3年	45	月	

●受講料 無料。ただし、材料費は、実費。



4月3日オープン

柔剣道の愛好者待望の市営柔剣道場が(写真)古熊神社のすぐ下に完成し、四月三日に開館します。建物は、軽量鉄骨造り平家建て二百二十八平方、建物は、小粒ですが、クリーム色の外観は、周囲の緑によく調和しています。道場と、更衣室、便所を設置したのですが、道場は畳を敷きつめると百三十枚敷けます。市内には、県警察体育館、県柔道会館しかないため、市民の道場を作って—という市民の要望にこたえて、市が事業費二千三百四十万円で、国の補助を受け建設したものです。利用については、市教育委員会体育課に申し込みをして、許可証が必要で、少年の場合、指導者がいります。使用料は、時間によって専用使用、五百円と千円、個人使用は、大人五十円、子ども(中学生以下)二十円、また時間によって大人二十五円、子ども十円になります。

市営 柔剣道場が完成

古熊

5月15日号から 市民短文芸コーナー

市報

ハガキで 市役所広報課へ

投稿してください

市報への市民参加の一つとして、また、市報に市民芸芸欄をという市民のみなさんの要望で、五月十五日号から、市報に市民短文芸欄を設けます。毎月送られてきた作品を、選者に選んでいただき、十五日号の市報に掲載します。作品は、俳句、短歌、川柳で未発表のものに限ります。作品をハガキに書いて、住所氏名、職業など明記して、山口市亀山町二—山口市役所広報課へお送りください。ただし作品は、一人一回三句、三首まで、作品はお返ししません。なお、選者は、俳句は国本忠義さん(同人句会)、短歌は友広保一さん(アララギ歌人)川柳は金子斌さん(山口川柳吟社)です。

春の狂犬病予防注射

<料金> 注射料 800円(登録料 300円) なお、獣医個人注射の場合、1,150円、往診料は別途です。

日	場	所	時間
4月14日	嘉川	上原	9.20~10.00
		高条	10.10~10.40
		根公	11.00~11.50
		張法	13.20~13.40
4月17日	陶	保会	9.30~10.00
		張	10.30~11.00
		館	13.20~15.00
4月18日	鑄銭司	西村	9.30~10.30
		張	10.50~11.40
		館	13.20~15.00

4月19日	名田島	島新出	上開	会作張	館所	9.30~10.20 10.40~11.40 13.20~15.00
4月20日	秋穂二島	仁出長	光岩	寺張幼	橋稚宅	9.30~10.00 10.10~11.50 13.30~14.10 14.30~15.00
4月21日	大	天瑠	花瑠	畑光	公民館	9.20~9.40 10.00~10.30 10.50~11.20 13.20~14.20
4月24日	白石	荒長	神丸	様寿	広場	9.10~9.40 10.00~10.30 11.00~11.30 13.20~13.50
4月25日	湯田	心龍	清泉	寺健	前所	9.10~9.40 10.00~10.40 11.00~11.40 13.20~13.50 14.10~14.40

4月26日	大	光野	田音	台神	寺前	9.10~9.40 9.50~10.20 10.30~11.10 13.20~13.50 14.10~15.00
4月27日	白石	万山	佐警	徳自	寺横	9.10~9.50 10.00~10.40 10.50~11.20 13.20~14.00
4月28日	湯田	隣井	上公	館園	前口	9.10~9.30 9.50~10.40 10.50~11.30 13.20~14.10 14.20~14.50

■犬は、年1回の登録と春秋2回の予防注射が必要です。登録・注射をして、つないで飼いましょう。

(7)



▲竹刀さばきも、あざやかに

豆剣士140人が参加して、スポーツ少年団剣道練成大会が、3月19日、県警察体育館で開かれました。

あざやかな竹刀さばきと元気な気合いに、カメラ君も、まいった、まいった。



▲1,000人余の元気な子
足技を競う

第7回サッカースポーツ少年大会が、3月12日県陸上競技場グラウンドを中心に開かれました。

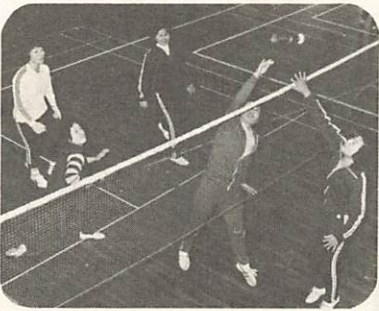
87チーム、1,000人余の元気な子が足技を競いました。

春本番！

躍動の季節！



◀赤い羽根が飛び交う
十二チームが参加して、市内初のインディアカ大会が三月十二日県体育館で開かれました。赤い羽根が飛び交い、手軽にできるインディアカを楽しみました。



▲道に迷って、野山の春を満喫

3月12日嘉川子ども会は、オリエンテーリングを楽しみました。5ポスト、5キロのコースで、道に迷いながら、野山の春を満喫しました。



▶五十代、一人で二人前
陶三百歳ソフトボール大会が三月十九日開かれました。五十歳の人は、試合に貢献しなくても、年齢加算は二人前、五十代も大活躍しました。

春本番、万物躍動の好シーズンを迎えました。カメラ君、戸外でスポーツを楽しむ市民の姿を求めて、北に南に走りまわりました。春の陽光に、生き生きと躍動するたくさんの方に出会いました。



同和問題を考える

小学校では、低学年から次第に、豊かな心情や正しい判断力、差別を見ぬく力などを培って、上学年では、ある程度同和問題の本質にふれて学習します。次にあげるものは、ある小学校で、同和教育資料「なかよし」の中の「ぼくのなやみ」や「職業しらべ」などを学習した後の子どもたちの感想文の一部です。

「差別のかべを破れ」

——小学生の意見——

は、差別という固いかべの中にいるぼくたちが、かべをうち破らなければならない。」「C村は、他の村に比べて、自由労働者がたくさんいます。正君のお父さんは、「C村では、農地が少ないので、道路なおしなどの仕事をしなければならぬし、いくら勉強したくても、働きたくてもできないのだ」といいました。

このような差別のために、この村の人たちは、いつも白い目で見られ、やりたいと思うこともできないのです。人間にとつて、これほどいやなことはないと思います。C村の人だって人間らしく生きる権利があります。わたしは、この人たちが、早く他の人と同じような生活ができるようにならなければならないと思います。」

原因としては、体のこと、身なりのこと、住んでいる場所など、ほんの小さなことではないか。そんなところをつつままわし、人を悲しませてなんとも思わない人の気がしない。この世の中に、まだ差別があり、差別する人がいることは悲しいことだ。差別をなくさない限り、本当に明るく楽しい社会はできない。明るく楽しい社会をつくり出すに

感想文の中で、多くの子どもたちが不合理な差別に憤りを感じ、とくに、C村の人たちが安定した職業につけないことは重大な問題としてとらえています。また、このような地域に公民館などを建て、学習会を開いたり、明るい町づくりをすすめていくことが、差別をなくしていく上で大切であると述べています。

不燃物の収集日

出張所地区

- 4月 陶・鑄銭司5日、秋穂二島6日、平川11日、小鯖13日、大内17日、大歳19日、吉敷21日、仁保24日、宮野25日
- 5月 嘉川1日、陶・鑄銭司2日、佐山4日、名田島6日

一昭和53年度前期一

経口生ポリオワクチン服用

- 対象者
 - 新規 52年7月21日から53年1月20日までに生まれた幼児
 - 2回目 52年1月21日から52年7月20日までに生まれた幼児
- 服用できない幼児
 - 有熱患者、下痢患者、病後衰弱者、麻疹ワクチン接種後1か月以内のもの

日	場	時	間
4月21日	宮野公民館 大歳公民館 湯田小理科室	9.00~10.00 10.30~11.30 13.30~14.30	
4月22日	市役所市民ホール	9.30~10.30	
4月24日	吉敷公民館 平川公民館 嘉佐公民館	9.00~10.00 10.30~11.30 13.30~14.00 14.30~15.00	
4月25日	仁保公民館 小大公民館 市福センター	9.00~9.30 10.00~10.30 11.00~12.00 13.30~14.30	
4月26日	陶鑄公民館 銭司公民館 島田公民館	9.30~10.00 10.30~11.00 11.30~12.00 13.30~14.00	
5月1日	市役所市民ホール 嘉川公民館 佐山公民館	9.30~10.30 13.30~14.00 14.30~15.00	

月間資料展示一県立山口図書館
「黄金の日々」の周辺

呂宋助左衛門をはじめ、堺と秀吉、朱印船貿易、南蛮文化などドラマに登場する人物や背景の関係資料約50点を展示するもの。期間4月1日から15日まで、山口図書館2階展示コーナーで。

- 日時 四月八日から五月二十七日までの毎週土曜午後一時から五時まで
- 場所 維新公園コート
- 参加料 五百円
- 人員 二十人
- 申し込み 四月六日までに、ハガキで、湯田温泉三丁目二一原田節生さんまで

軟式庭球講習会

- 申し込み 四月十五日から二十五日までに、水道局へ。



ほぼ完成した陶出張所・公民館の外観。クリーム色の鉄筋コンクリートの建物は、堂々とし、まさにコミュニティの館にふさわしい建物です。

陶

出張所・公民館が一つ
建物が完成

出張所と公民館の建物一つにした陶出張所と公民館の建物が完成、四月一日から新館で業務をはじめます。
建物は、鉄筋コンクリート造り二階建て四百四十四平方メートル、事務室はわずか五十五平方メートル、あとは五十人の会議ができる会議室、また、調理実習室、図書室、視聴覚室、談話コーナーと利用者本位の間取りです。
建設費は、五千七百万円、出張所と公民館が、一つの建物の中に同居して、それぞれ機能することになっていきます。

財団法人 内海奨学会 奨学生募集

四月一日から、これまで午後五時に、ならしていたサイレンが、午後六時になります。子どもさんにも、ひと言いいさかせておきましょう。

資格 市民の子どもで、向学

奨学金額 県内の大学 月額一萬五千元
県外の大学 月額二萬五千元

募集人員 若干名

申し込み 事務所備え付けの所定の願書で、五月三十一日までに、在学する大学を経て提出

くわしくは、市教育委員会総務課内、内海奨学会事務所へ

サイレン吹鳴時刻の変更

一緑化樹即売会一
4月8・9日 午前10時~午後4時
市民会館西側自転車置き場
図書貸出しの登録更新一山口図書館
4月1日以降、県立山口図書館の図書貸出しには、新しい登録証が必要のす。身元を証明する書類をもって手書で送る。お申し込みは、小学生以下の子どもの印鑑が必要で、保護者の印鑑が必要です。

労働管理講習会
4月4日から5月16日まで、毎週火曜午後7時から9時まで、とことろビル5階
講座内容 労務管理のあり方など、経営診断士などの講師が話す。
会費 1,000円、3講座各3,000円
申し込み 山口商工会議所へ

労働保険(労災・雇用)更新事務説明会
4月13日、山口市民会館、4月12日、小郡町公民館。時間はいずれも午後1時30分から2時間

海上保安庁船艇職員の募集
受験資格 昭和29年4月2日から35年4月1日までに生まれた男子で、航海科乙種2等航海士以上、機関科乙種2等機関士以上、主計科は、船舶科理士または、調理師の免許がある人
試験 4月16日・17日、広島市
申し込み 4月13日までに広島市宇品海岸3-10 第6管区海上保安本部人事課へ

一の坂川生活学校生の募集
暮らしの問題を考えあうグループ。対象は市内に住む婦人。例会は、毎月第3金曜日午前中。会費年間1,000円。希望者は、中央公民館へ。

老人ホーム福寿園改築寄付金
▷西博子さん(東山1丁目)7千円(2回目計1万円)▷吉安為熊さん(中市町)千円(3回目計3万6千円)▷河村文子さん(後河原)6千円(11回目計66,180円)

水道管技士登録試験

五十三年度の山口市水道配管技士登録試験を次のとおり行います。

日時 五月十日午前九時から

場所 山口市水道局

資格 公共団体や公認施行業者で二年以上水道の実務があるか、同等以上の知識・技術があると認められる人

受験料 一万二千元(材料代を含む)

申し込み 四月十五日から二十五日までに、水道局へ。

4月の休日当番医	日	外 科 系				内 科 系				
		病院名	電 話	病院名	電 話	病院名	電 話	病院名	電 話	
2	林 外 科	山口2-0139	共立病院	阿知須2200	牧野医院	山口2-0885	池田医院	小郡2-1002	徳田医院	嘉川 2512
9	吉 永 外 科	山口2-3263	嘉村外院	小郡2-2513	美澄病院	山口2-2285	岩崎医院	小郡2-0637	有富医院	秋穂 2705
16	鴻 城 病 院	山口2-0166	相川医院	四辻 2177	本永内科医院	山口5-7001	岡 医 院	小郡2-2388	同仁病院	阿知須4006
23	坂本整形外科	山口5-5566	村田外院	小郡2-7100	山県医院	山口2-0206	藤田医院	小郡2-0279	田村内科	嘉川 4749
29	山口赤十字病院	山口2-0680	第一病院	小郡2-0333	湯田医院	山口2-1739	林 病 院	小郡2-1001	平川医院	嘉川 2515
30	済生会山口病院	山口2-2430	小川整形外科	小郡2-2887	吉 松 科	山口2-7397	第一病 院	小郡2-0333	小野 医 院	秋穂 2353

診療時間は 8時30分から17時30分

歯科は県口腔センター 吉敷下東(3・1820)へ。9時から15時